

第 2 回審査委員会終わる！ 2 件に対し活動助成金交付を決定！

平成 19 年 10 月 13 日（土）旭市内で、「第 2 回旭 3 S 審査委員会」が開催されました。9 月末の第 2 次募集締め切り時に 2 件の申請があり、それを受けての審査委員会でした。

第 1 回の助成を受けた干潟小学校と富浦小学校の活動状況報告の後、今回の審査に入りました。前回同様、評価基準は、次の 4 点。社会貢献 自己形成 具体性 実現可能性。それぞれの観点における基準をどの程度満たしているかを他との比較（相対）ではなく絶対評価で個々の申請の中身を吟味しました。今回も、審査委員の熱い真剣な討論が展開されました。審査委員の様子は、上杉委員のブログ (<http://blogs.yahoo.co.jp/pblminnesota/archive/2007/10/13>) にも載っていますので御覧ください。

今回は、2 件ともユニークな申請でともに助成対象となりました。

1 中学生による市内 5 中学校合同文化祭

この企画は、平成 18 年 7 月に行われた「中学生による政策提言」で、当時の中学 2 年生から提案されたものでした。「合併して新・旭市になったが、お互いに同じ市に住んでいるという実感が無い。中学校間の交流を進めるために、合同の文化祭を開催したい。」という提案でした。

当時提案した生徒たちも 3 年生となりました。5 中学校の生徒会代表で実行委員会を結成し、生徒会顧問の先生方の支援を受けながらプロジェクトを進めています。

審査委員会からも、

- (1) 旭市のよい伝統が築けるようがんばってほしい。
- (2) 5 中学校の生徒の皆さんが一緒に集まって交流を深めるという企画に発展させてほしい。
- (3) ぜひ、後輩に受け継いでほしい。結果を報告書に残すとともに文化祭のテーマ（企画の目的）をはっきりと示すとよいプロジェクトになる。

という意見があり、「審査結果のお知らせ」として書面で伝えました。



助成額 85,040 円

2 東総工業高等学校

高校生による「干潟駅前清掃 & 干潟駅での挨拶運動」。

高校生の有志が中心になってボランティアとして取り組む企画です。高校生が自発的にこのような活動を行う意義は高く評価されました。しかし、企画に詰めの良いところが見られ審査委員会では、「助成は決定。企画書は再提出。」となりました。

その後の再審査で助成が決定し、審査委員から「この活動が全校生徒や地域に広がり、よき伝統となるよう期待します。」との激励がありました。

助成額 44,541円



6月に助成した干潟小，富浦小の活動の様子



干潟小学校「史上最強の畑づくり」

助成金で購入したネットで畑を整備しています。作物の成長や収穫に地域の方の力をお借りし、学校と地域の交流を深めます。



富浦小学校「ふれあいボランティア」

地域の一人住まいのお年寄りとのコミュニケーションを深め地域の活性化を図ります。

お知らせ

現在の会員状況

個人会員 39件 法人会員 55件

第3次募集締め切りは、平成20年1月末です。

旭3Sの益々の活用を！

活動報告会は3月8日(土)午後

東総文化会館で開催します。

詳しくは、後日ご案内します。

11月9日(金)に旭市内中学校合同文化祭が開催されました。同封の新聞切抜きをご覧ください。

